

JPNICブログコーナー

JPNICブログから、オススメ記事を紹介しします。今回は、2020年4月に開催したオンラインでの技術セミナーの舞台裏をまとめた記事の特別編集版です。ぜひ、JPNICブログで全文もご覧ください!



カテゴリー

- Internet Week
- IPアドレス
- JPNICからのお知らせ
- JPNICについて
- JPNICのイベント
- アクセス数Top 10
- インターネットガバナンス
- インターネットの技術
- コラム
- ドメイン名
- 他組織からのお知らせ
- 他組織のイベント

event_team 2020年5月18日 JPNICのイベント <https://blog.nic.ad.jp/2020/4605/>

JPNIC技術セミナーをオンライン開催しました ～オンラインセミナーの舞台裏～

2020年4月20日、21日にJPNIC技術セミナーをフルリモートで開催しました。JPNIC技術セミナーはインターネットの基盤技術を基礎から解説するセミナーで、毎年定期的に開催しています。今まではJPNICオフィスの会議室がセミナーの会場でしたが、新型コロナウイルス感染症予防と拡大防止の観点から、オンライン開催することになりました。

■セミナー準備のポイント

セミナーは、Zoomのウェビナー機能を使うことにしました。以前より業務にZoomを取り入れており、操作に慣れていたので大きな理由です。

当日、セミナーを配信した環境は図1のようになります。いわゆる三密にならないように、自宅やオフィスから各自のPCで配信しました。

準備で気をつけたポイントをいくつか紹介します。

- Zoomのバーチャル背景を使用
JPNICのロゴが入ったオリジナルバーチャル背景を作成して、講演者全員がその背景を使い、自宅ではなくバーチャルなセミナー会場にいる雰囲気を出せるようにしました。
- セミナー開始前にBGMを流す
セミナーが開始するまでの間に流すBGMを用意しました。このことで、参加者のみなさまに、セミナーが始まる前のボリューム確認をしていただけるようになりました。
- Webアンケート回答者には受講証を配布
オンラインセミナーでは、アンケートの回答率が低くなってしまうことが予想されました。そのため、アンケートに回答した方に、セミナーの受講証をダウンロードしていただけるようにしました。

■セミナーを終えてのご感想と反省点

今回のオンラインセミナーを終えてよかったこと、今後に向けて改善したい点などを述べたいと思います。

- 参加者からの質問が多く、質疑応答が盛り上がった
ZoomのウェビナーにはQ&A機能が備わっており、チャットを使い、匿名で気軽に質問が可能でした。また、登壇していない講演者がリアルタイムで質問に回答できたため、参加者の方はセミナーを視聴しながらでも疑問点を解消できたと思います。
- 時間配分の改善
セミナーは1時間×2部の構成で、間の休憩時間を30分と長めに設けました。アンケートによると、「休憩時間が長すぎたため、集中力が途切れてしまった」という意見が多くありました。
- 音質、映像の改善
ヘッドセットがノイズを拾ってしまう音声トラブルや、照明が暗くて講演者の表情が見えづらい、薄い色のワイシャツにバーチャル背景が写りこんでしまうなど、まだまだ改善の余地がありそうでした。

■最後に

参加者は両日ともに70名程度で、オンライン開催ということもあり日本全国からご参加いただきました。また、2020年6月30日(火)までの期間限定で、セミナーをJPNICのYouTubeチャンネル^{*1}で公開しました。ご参加、ご視聴いただいたみなさま、改めてありがとうございました。

*1 <https://www.youtube.com/channel/UC7BboGLuIdn77sxQmI5VoPw>

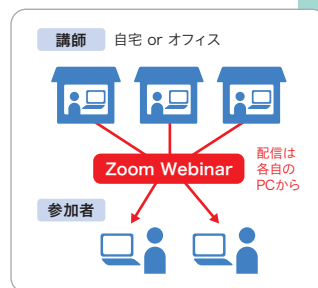
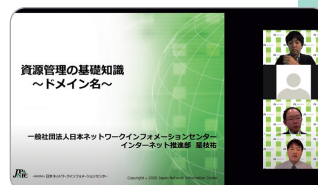
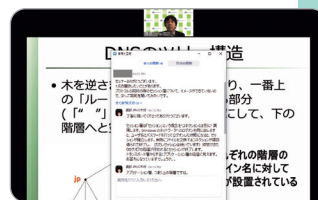


図1. オンラインセミナーの配信環境



セミナーでは、資料の他に講師の顔が見えるように設定しました



チャットによる質疑応答の様子